

学校概要

1 学校の歴史

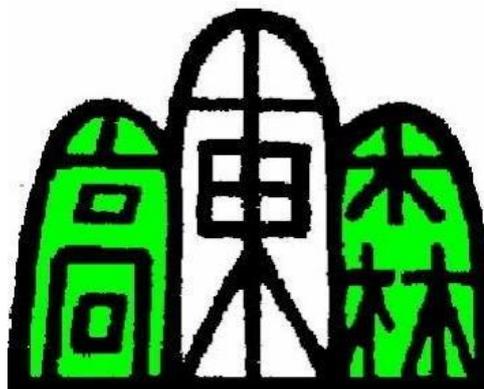
高蔵寺ニュータウンは、昭和35年大規模なニュータウンとして計画され、日本住宅公団によって開発されてきました。藤山台から着手された造成は、20年間、一部修正されたものの、計画通り昭和55年石尾台4丁目を最後に第1期造成が完了しました。

本校は、昭和55年4月(1980年)、高森台小学校と玉川小学校から分離独立、児童数 441名 学級数13・職員数20名で開校し、令和元年度(2019年)で開校40周年を迎えています。開校当時本館のみであった校舎も、開校年6月にプールが開設され、その後、56年度に体育館・57年度に南館が完成・61年度にわんぱく山・62年度には岩石園と藤棚が作られました。

また、62年度から始められた民具の収集により、郷土資料室も充実し十周年を迎えた平成元年度には、ほぼ現在の施設・設備が完成しました。その後、コンピュータ室の整備がはかられました。平成14年度校内LANが完成し、児童のコンピュータは一人1台と充実した環境となりました。さらに光通信と切り替えられ、ネットの高速化が実現しました。

2 校章の由来

校章の三つの山形は校区内にある高森山・道樹山・弥勒山を表わし、それに「東高森」を入れて、図案化したものです。中央の山のバックは白色で新しい街と純白な心を表わし、左右の山のバックは緑色で山の緑と豊かな心を表わしています。それにちなみ本校のシンボルカラーも緑です。



3 校区の様相

本校の位置する高蔵寺ニュータウンは、春日井市東部丘陵地の一角に開発された大規模なニュータウンであり、本校はその東北端の高台に位置しています。校区は新興住宅と県営団地、ニュータウン開発前の旧集落の三地域に分かれています。また、少年自然の家や都市緑化植物園も校区内にあり、道樹山・弥勒山には東海自然歩道も通っており、自然環境に恵まれた地域です。

4 本校の教育目標

- 【健康】 じょうぶな子
- 【規律】 きまりを守り, 進んで学習する子
- 【友情】 仲良く助け合い, 学校を大切にする子
- 【勤労】 勤労を尊び, よく働く子

5 特色ある教育活動

☆ なかよし班活動

本校は開校当時より, 思いやりのある仲間づくりを目標に「なかよし班」と呼んでいる生活班を作ったの活動を行っています。この班は学年を縦割りにしたグループです。主に児童会が中心となって活動を行っていますが, 「みんなで遊ぼう」「オリエンテーリング」は, その活動の中でも中心をなすものです。

☆ オリエンテーリング

遠足に代わり, オリエンテーリングを行っています。なかよし班で, 校区内に準備された各ポイントを, 問題を解きながら回り, タイムを競います。「少年自然の家」の自然林一帯を回ります。上級生のリーダーシップが必要となります。準備から当日の活動まで, 学年を越えた仲間意識を育てるのに大変効果を上げています。本校のおかれている自然環境を有効に活用した活動として, 開校当時より引き継がれ行われています。

☆ 野生生物保護モデル校

平成30年に愛知県より, 野生生物の保護活動を積極的に行っている学校として, 愛知県野生生物保護モデル校に指定されています。主な保護活動として, 学校のプールを利用したのヤゴの観察, ビオトープでの水生の生き物の観察, ギフチョウの卵数調査及び観察などに取り組んでいます。

